

学校教育目標:豊かな心を持ち、創造力に富む、心身ともに健康な生徒の育成



～みんなちがって みんないい～ ～人のために役立つ人間になろう～

学校だより **ちぐさだい** 第10号

千葉市立千草台中学校 令和7年3月21日発行

『祝 卒業 ～正解のない自分探しの旅へ～』

校長 白木 建二

校長式辞

柔らかな日差しが心に安らぎを与え、命の躍動する春の訪れが感じられる季節となりました。早春の良き日に、ご来賓の皆様、並びに保護者の皆様のご列席を賜り、ここに「第五十九回卒業証書授与式」を盛大に挙行できますことを、心からうれしく思います。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、一人ひとりに手渡した卒業証書は、中学校の全課程を修了したということだけではなく、同時に、九年間の「義務教育」を終えたことの証明でもあります。卒業証書の最後に記載されている番号はあなただけの番号です。第一回の卒業生からずっとつながっている番号です。今年度で卒業生の数は7,623人となりました。今日、あなたは五九年の伝統を紡ぐ、一人となりました。「私は千草台中学校の卒業生だ。」と胸を張って言える人生を歩んでください。

そして、卒業証書には、皆さんの名前とともにこの世界に誕生した日にちが記されています。私たちは誰も自分が生まれてきたときのことは覚えていません。でも、皆さんの親御さんにとって人生最良の日となった、忘れられない一日です。そして、一生懸命に考えてつけられた名前には願いが込められています。十五年前に生まれた命がたくさんの方々のおかげで、今、たくましく次の世界へ一歩踏み出す時を迎えているのです。

世の中がどんな状況であれ、私たちが祈るのは、将来、皆さんが社会の荒波にもまれながらも「生きていってなかなかいいよね、楽しいよね」と実感できる時間をたくさんもってほしいと願っています。

(中略)

それでは、いよいよ本校を巣立つ卒業生に、未来をどう切り開いていけばよいか、私から最後のメッセージを贈ります。

一つ目は「失敗を恐れないことです。」そもそも失敗とは何か。成功するまでやめなければそれは失敗ではなく成功のための過程にすぎません。自ら判断し、行動すること。そして、失敗した人をみんなで応援すること。そうすることで未来は明るく前向きになります。社会の変化を見ながら、柔軟性をもって「何度でもチャレンジを続けること」です。「困難に負けない力」、「回復力」、「心のしなやかさ」が必要なのです。…成功へのキーワードは、「学びあい」「認めあい」「高めあい」「支えあい」の4つの「あい(愛)♡」でしたね。

二つ目は「これってなんだろう?」「どうなっているのだろうか?」と気づく感性をもってほしいと思います。そこから「探求心」を育み、行動してほしいと願っています。この「探求心」と「行動力」があれば、予測困難な時代を乗り越えて、幸せな未来を創り出すことができると信じています。

答えはたとえ出なくても自分と問答してください。相手と何度も対話をしてください。AI が高度な言語処理を担ってくれる時代だからこそ「人間らしい対話」が相手に与える安心感や共感の力が必要なのです!

三つ目は、「人とつながる力を伸ばす」ことです。もちろん、気が合わない人もいるでしょう。まったく理解できない考え方をする人もいるでしょう。それでも、相手のいいところを探そうという気持ちで関わればつながり方は違ってきます。「絶対無理!」と言ってつながりを遮断することは、「自分が成長するのは絶対無理」と言っているのと同じことです。人とつながる力は自分を伸ばす力でもあるのです。

…本日、卒業生が歌う「ラッドウインプス」の「正解」という歌の歌詞には、「答えがある問いばかりを教わってきた」「答えがすでにある問いなんかには用はない」という言葉があります。まさにこれからの時代に求められる「最適解」の考え方です。何が正解かは誰にもわからないものがこの世の中には多いのです。一人では到底答えが見つからない問いへの答えを探すのですから、多様な人たちと協働することが欠かせません。そのためには、「相手を大切にする力」、「共感する力や思いやり」が大切なのです。

「正解」の歌のラストは「僕だけの正解をいざ探しにいくんだ。」「制限時間はあなたのこれからの人生」「答え合わせの時にはもう私はいない」だから、…♪「採点基準はあなたのこれからの人生」♪と続いています。皆さんのこれからの人生は、「自分だけの正解」を探し続ける旅です。よさを生かせる道、自分が自分らしくいられる道を、自信をもって歩んでく

ださい。一人一人が自分なりの答えを探し出し、人生を笑顔で楽しんでいる姿を楽しみにしています。

もっともっと伝えたいことがあります。最後に一つ。「感謝する気持ち」を忘れないでください。今があるのは、自分に関わってくれた人の想いがあるからです。節目の今日は「感謝を伝える日」にしてください。

さて、誰に伝えますか…

改めまして、保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、まことにおめでとうございませう。立派な姿にさぞかし胸を打たれたことと思います。これまでの本校の教育活動に対しまして深いご理解とご協力で支えていただきましたことを心より感謝申し上げます。

結びに、在校生・教職員・保護者、ご来賓並びに地域の方々と共に、卒業生の輝かしい「未来」に幸多かれと心より願い、式辞といたします。

さあ、「正解のない自分探しの旅」へいざ
「用～意 はじめ！」

令和七年三月十一日 千葉市立千草台中学校 校長 白木 建二

送 辞

おだやかな日差しの中に春の気配が感じられるこの季節に本日、新たな未来へと巣立つ六十名の卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

先輩方と過ごした日々を振り返ると共に、月日の流れの早さを感じます。二年前の春、新しい環境に緊張していた私たちを、先輩方は温かく迎えてくださいました。わからないことがあると、優しく丁寧に教えてくださった先輩方の姿は、今でも私たちの憧れです。

先輩方をより身近に感じることはできたのは、部活動でした。入部したばかりで、まだ何をすればよいのかわからなかった私たちに、先輩方は道具の扱い方から技術的な指導まで、一つ一つ丁寧に教えてくださいました。そのおかげで私たちは、少しずつ上達し充実した日々を送ることができました。また、うまくいかず悩んでいるときも「大丈夫、いい感じだよ、頑張ろうね」と優しく励ましてくださった先輩方の言葉を胸に、頑張ることができました。

光り輝く太陽の下で行われた体育祭。百メートル走や障害物走、長縄など、どれも熱い声援が飛び交う中、私が特に印象に残ったのは二人三脚です。三年間、共に過ごしてきた仲間と走る二人三脚では、転んでしまっても最後まで諦めず、一生懸命駆け抜ける姿に熱い思いを感じました。

ホールに素敵な歌声が響き渡った合唱コンクール。練習のとき、音楽室から聞こえる先輩方の歌声、クラスで団結して練習する姿に圧倒されました。そして迎えた本番の歌声は、迫力のある声量とハーモニーの美しさに心動かされました。私たちも、先輩方の姿を見習い素敵な合唱コンクールをつくりあげたいです。

委員会活動では、各委員会の中心となり、私たちを導いてくださいました。苦勞する部分も多かったと思いますが、臨機応変に対応する柔軟さを持ち、的確に仕事をこなす先輩方の姿は私たちの目標でした。

思い返してみると、私たちはずっと先輩方の姿を見て学校生活を送っていました。様々な場面で私たちの憧れであり、支えであった先輩方、明日からはもう頼ることはできません。これからは私たちが、先輩方が築き上げてくださった伝統をしっかりと引き継ぎ、よりよい学校にしていきたいと思います。これから先輩方は、中学校生活を共に歩んできた仲間とは、別々の道を進むことになり、新たな道へ不安を抱いていらっしゃるかもしれません。そんなときは、かけがえのない仲間と過ごした日々を思い出してください。先輩方なら新たな道を力強く切り拓いていけると信じています。これからの先輩方のご活躍、そして、輝かしい未来を心よりお祈り申し上げて、送別の言葉とさせていただきます。

令和七年三月十一日 在校生代表

答 辞

寒さが和らぎ、吹く風に春の香りを感じるようになりました。温かい太陽の光が降り注ぎ、桜の開花が待ち遠しい今、私たちが千草台中学校を旅立つ日が来ました。

「三年って、長いね。」これは私が中学校入学の日に友達と交わした言葉です。その時はまだ、三年という月日を長いと感じていました。しかし、実際はとても早く、あっという間に今日、卒業式を迎えています。

「中学生」と呼ばれることになかなか慣れなかった一年生。一生懸命に長縄練習をした体育祭が終わり、校外学習で行ったザ・ファーム。班で協力し、作ったカレー。初めてジャガイモの収穫もしました。この行事をきっかけに、私はみんなで

協力することの楽しさを実感できました。

「先輩」という言葉に気恥ずかしさを感じた二年生。六月には職場体験がありました。不二家、京成バス、オーケーストアなど、私たちはそれぞれ選んだ職場で二日間体験することができました。日常生活では知ることのできなかつた体験から、私たちは仕事の大変さを垣間見ることができました。二月には福島へ自然教室に行きました。先生に頼らず、実行委員と班長を中心に自分たちで動くことを目標としていました。スキーに挑戦し、だるまの絵付けも体験しました。そして、学年全員が参加したレクでは、ホールいっぱいになり笑い声が響きました。二泊三日という短い時間ではありましたが、私たちは成長することができたように思います。

全てのことに「中学校生活最後」というキーワードが含まれるようになった三年生。七月には京都・奈良へ修学旅行に行きました。東大寺の大仏の迫力。後を追われてちょっと怖かった鹿。バス・電車の乗り継ぎを調べ、清水寺、北野天満宮、仁和寺など、多くの京都の名所を班のみんなと巡り、美味しいご飯も食べることができた班別活動。大盛り上がりだったレク。「付き合ってください。」告白している人もいました。清水焼の絵付け、抹茶体験もでき、一生の思い出となる最高の修学旅行でした。

在校生のみなさん、私たちは「どんなときも、頼もしく、尊敬できる先輩」ではなかったかもしれませんが、ですが、部長・委員長・生徒会役員をはじめとして、千草台中学校の発展のために、一人一人が最後まで責任をもって取り組んだと胸を張って言えます。これからは二年生のみなさんが最高学年です。そして、一年生は「先輩」になります。みなさんならきっと、さらに千草台中学校を発展させていってくれと信じています。今まで私たちを助けてくれてありがとう。

中学校生活の三年間は、決して平穏無事ではありませんでした。先生方は私たちのために怒ってくれているのに、私たちは素直になれず、反抗的な態度をとってしまったこともありました。それでも先生方は、私たちの成長を信じ、私たちを見捨てず、どんなときも真剣に向かい合い、隣にいてくださいました。先生、本当に、本当にありがとうございました。いつまでも私たちの先生でいてください。

私たちを一番近くで支えてくれたお母さん、お父さん。仕事や家のことで忙しいなか、いつも私たちの心配をし、見守ってくれていたこと、わかっています。今まで、口答えしたり、言うことを聞かなかつたり、わがままも言いました。でも、どのようなときも私たちを理解し、支えてくれたこと、感謝しています。ありがとうございました。これからは少し大人になった私たちを頼ってください。

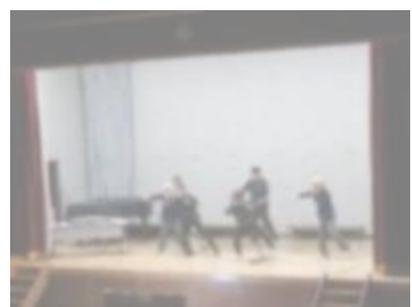
三年生のみんな、この三年間いろいろあったけど、私はみんなのことを「お互いに助け合える、仲間思いのとても優しい人たち」だと思っています。みんなと離れることは正直寂しく、不安もありますが、今は「こんな素敵な人たちに会えて、『本当によかった』その嬉しさでいっぱいです。みんなとの絆が、これで終わるわけではありません。またすぐ会えると思うけど、会ったらたくさんおしゃべりしよう。そしてまた、大笑いしようね。これからもよろしく。

今日、最後に正門を出るとき、私たちは「よーい、始め」この言葉を胸に新しい一歩を踏み出します。

令和七年三月十一日 卒業生代表

【 三年生を送る会 】

3/3 (月) 三年生を送る会を体育館で実施しました。吹奏楽部の生演奏による入退場、生徒会の運営による開閉会式が行われました。1年生は、事前に作成した招待状を3年生一人一人に渡し、発表では、「勇者の旅」になぞらえ、成長(レベルアップ)していく姿を劇やパフォーマンスを交えながら披露し、最後には感謝の気持ちを合唱にのせて3年生に届けました。2年生の発表は、3年生の学校生活を振り返る寸劇をお笑い番組風に披露し、途中CMのパロディをはさむなどユーモアにあふれるものでした。5組の発表は、キーボード演奏によるイントロクイズから、3年職員を交えてダンスを披露しました。全校生徒が総立ちになり盛り上がる場面も見られました。どの学年学級も工夫を凝らし、3年生にとって中学校生活最後の良い思い出となりました。



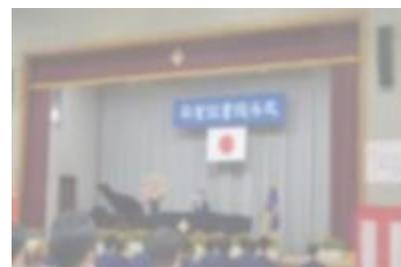
【ちくさ寺子屋 閉校式】

3/6(木) 今年度最後のちくさ寺子屋を実施しました。3年生は学年内日課のため、1・2年生のみの受講となりました。今年度も、地域ボランティアや千葉経済大学附属高等学校の方々にご来校いただき、多くの生徒が参加し盛況のうちに終わることができました。ちくさ寺子屋は、学力向上はもとより、受験を経験した高校生や教員以外の方からの経験談が聞ける貴重な時間となっています。次年度も引き続きご協力をお願いいたします。



【祝・第59回卒業証書授与式】

3/11(火) 第59回卒業証書授与式が盛大に執り行われました。式中では、卒業生の入退場や礼法の態度・証書授与の呼名・合唱の一つ一つから3年間の成長が見てとれました。中でも、卒業生答辞ならびに卒業の歌では感情が込み上げてくる場面があり、会場全体が感動の渦に包まれていました。最後は「全校合唱」で締めくくられ、すばらしい式となりました。卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。皆さんの今後のますますの活躍を期待しています。また、卒業式に立派な態度で参加した1・2年生にこれからの千草台中学校をより良い学校にしてくれることを期待しています。



【部活動地域移行】

バドミントン部地域移行実証事業において、3/8(土)に第2回スプリント教室を実施しました。前回1月に引き続き、100m元日本代表経験者であるコーチに指導していただきました。今回はハードルを使用したドリルトレーニングを教えていただきました。また、メジャーリーガーの大谷選手も取り入れている骨盤挙上(通称:ヒップロック)のトレーニングには生徒も興味津々でした。



【草取りチャレンジ】

3/14(金) 今年度初の試みとして、この時期にグラウンドをきれいにするため、1・2年生全員による草取り作業(草取りチャレンジ)を行いました。当日は、環境委員による運営のもと、学級ごとに分担場所を決めて、競い合いながら協力して作業を行いました。総重量50.2kgもの雑草等を除去することができました。



【4月の予定】 予定は変更になる場合があります

~4(金) 学年始め休業
7(月) 着任式・始業式
8(火) 入学式
9(水)~15(火) 学年内日課
9(水) 給食開始・新入生歓迎会
14(月) ネット安全教室・避難訓練
15(火) 市教研、完全下校
17(木) 3年全国学力学習状況調査、職員会議
22(火) 内科健診(3年)
23(水) 耳鼻科健診(2年+抽出生徒)
26(土) 授業参観、学級懇談会、学年保護者会
28(月) 振替休業

【5月の予定】

2(金) 生徒総会
9(金) 職員会議
13(火) 内科健診(1年)
14(水)~16(金) 3年修学旅行
20(火) 市教研、完全下校
21(水) 眼科健診(1年+抽出生徒)
22(木) ちくさ寺子屋(開校式)
31(土) 体育祭
6/ 2(月) 振替休業

※5/31(土)が雨天中止の場合、6/1(日)に実施予定です。
6/ 1(日)も雨天中止の場合、6/3(火)に実施予定です。